

# 兵庫山岳

発行所 兵庫県山岳連盟  
神戸市灘区王子町2丁目王子公園内  
電話(078)940・1850 FAX(078)940・1851

定価1部 50円年間購読料1000円  
兵庫県山岳連盟会員は会費に購読料を含む  
©編集兼発行人 坂本伸哉

## 雪彦山遭難救助訓練

9月末日緊急事態宣言解除の報で、同月26日の実施予定を繰り下げて、解除明けの10月3日、雪彦山遭難対策協議会の遭難救助訓練を、雪彦山において実施しました。  
兵庫県山岳連盟はりま支部や姫路市消防局、姫路警察署などから約1000人が参加。

訓練は消防、警察などと山岳会の2グループに分かれて実施。消防などのグループはクライミング中の登山者が転落し、ヘリコプターでは現場に近づけない想定で行った。

山岳会のグループは、一般道を下山中、同行者が足を滑らせて滑落、滑落した同行者は、意識はあるが、全身打撲で自力での歩行が不能の状態との想定で、まず負傷者の確認と応急手当、次に負傷者の

引き上げ、そして負傷者を搬送する想定で行った。昨年までは、グループに分けて同じ内容で訓練を実施していましたが、今回は初級、中級、上級と班分けして実施しました。

初級はロープワークとロープを使っての渡渉及びトラバース歩行訓練。中級は3分の1システムと6分の1システムを使って負傷者を引き上げる訓練とロープワークで下降する訓練を実施。それぞれ引き上げ役と負傷者役を交代し全員が実施する事ができました。上級は、3分の1システム及び他のシステムを如何に確実に素早く出来るかを確認し、負傷者の搬送をザックなどい

ろんな方法で確認し、講師は付かずにも実施しました。初級参加者からの感想で、ロープワークのエイトノットで

は講師の方に丁寧に教えて頂き、トラバースの実践歩行もあって、休憩をはさまず、3時間があっという間で、苦手なロープワークも実際にすると楽しく為になったと聞きました。

救助訓練なので当然救助する訓練も大切ですが、初心者にとって救助されない為の訓練も大切だとつくづく感じました。

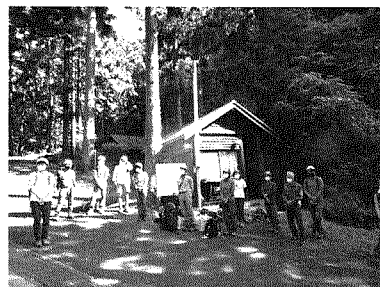
(はりま支部 堀之内 薫)

新型コロナウイルス感染症第4波が落ち着きをみせていた5月からの打合せを経て、7月に募集作業を開始した姫路市登山教室は、8月中旬からの第5波の感染拡大時期の影響を受ける形で開催することとなった。

グループでの申込みもあることから、募集人員15名に対し定員を上回り、女性13名、男性6名の計19名で開催されました。

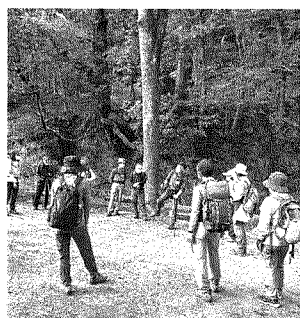
11月には残りの登山教室実技だけではなく、姫路市民登山大会も予定されている。引き続き、安全に開催できるように感染症対策を図りながら、はりま支部として準備を進めていきたい。

(はりま支部 永野 彰一)



## はりま支部 令和3年度行事 盛会裡に

### 姫路市登山教室



ことになった(昨年度実績は10名)。年齢層は20代1名、40代2名、50代3名、60代10名、70代3名、平均年齢59.8歳。例年の参加者と同様、登山未経験者や初心者であった。8月29日(日)、山の安全と装備、山での医療、地形図と磁石の使用方法、山の気象をテーマに座学を実施。姫路市勤労市民会館の定員60名の会議室を用い、感染症対策に配慮しながら開催した。感染急拡大に伴い、9月1日~12日の間での姫路市主催のイベントや行事については中止又は延期との指示に従い、急遽9月12日予定の実技「増位山」は11月7日に延期することとし、参加者に通知したことが理解を得ることができ混乱は無かった。その後感染拡大は落ち着きを見せ、緊急事態宣言が9月30日に解除されたことから、実技「書写山」は10月17日(日)に無事実施することができました。

登山計画書は必ず提出しよう！

神戸の中心で、グルメとショッピング

各線三宮駅直結!

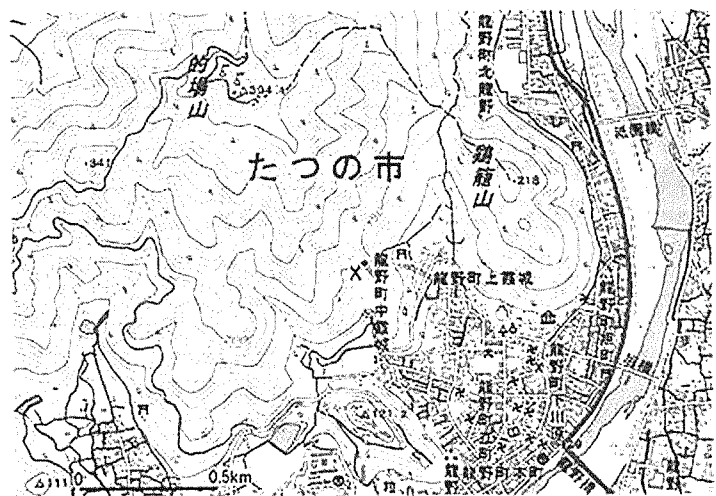
さんちか 検索 santica

詳しくはホームページをご覧ください。 www.santica.com

藤崎先生の地図教室

地形図とコンパス (16)

12月の「自然と歴史山歩」は「はりま支部」の案内で、龍野の鶏籠山から、両見坂を経て的場山に登ります。鶏籠山は下部が急斜面で、上部はそれに比べて平坦なところが等高線から読み取れ、鳥籠を伏せたようなので山名になったとされます。地形図には道の記載がありません。登頂して、その登路や地形を



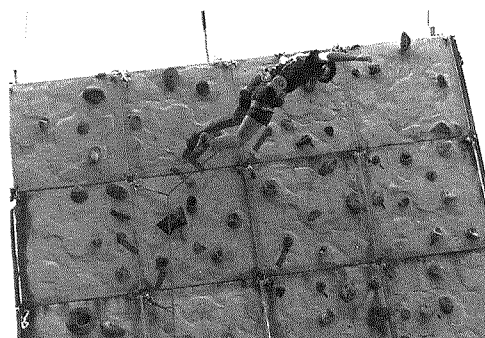
鶏籠山は下部が急斜面で、上部はそれに比べて平坦なところが等高線から読み取れ、鳥籠を伏せたようなので山名になったとされます。地形図には道の記載がありません。登頂して、その登路や地形を

- 下山は、記載がありませんが、野見宿禰(力士の始祖とされる)の墓(図のX)に続く尾根上の道を歩くようです。尾根線を引いてみましょう。
- 【答え】 a 電波無線塔 b 160 (兵庫県山岳連盟理事 藤崎 和生)

第25回 兵庫県高等学校スポーツライミング大会

9月25日(土)。気持ちのよい秋晴れのもと、昨年に続き神戸登山研修所を会場として第25回兵庫県高等学校スポーツライミング大会が開催され、男子6校41名、女子4校25名が参加した。

8月後半からの緊急事態宣言で、部活動は原則禁止。また、練習許可がでて校外での活動は制限されていたので、大会直前に2度、高体連主催の合同練習会を登山研修所で開催した。



女子決勝、秋山(宝塚北)が完登で優勝



男子決勝、岡田(科学技術)が完登で優勝

予選はフラッシング・トップロープ方式で男女同一コースの実施。設定は5・11cで最後の一手が微妙に遠く、男女とも完登は3名ずつのみで、決勝には男子10名、女子6名が進出した。

決勝は男子5・12a、女子5・12bcと女子の難度の方が高い設定。男子は岡田望来と中村倭(以上科学技術)が完登したが、予選のカウントバックで岡田が優勝。中村が2位。女子は秋山結香(宝塚北)と三浦奈々(科学技術)が予選・決勝とも完登したので、タイム差で秋山が優勝、三浦が2位となった。

男子3小坂陽生(科学技術)、4服部司(夢野台)、5弘中晴基(夢野台)、6石塚碧土(科学技術)、7足立神悟(夢野台)、8麻生陽太(科学技術)。女子3是川朋音(科学技術)、4松本菜々羽(夢野台)、5鹿嶽芽生(夢野台)、6奥田風咲(宝塚北)。学校対抗は、男子1位科学技術、2位夢野台、3位柏原。女子1位科学技術、2位宝塚北、3位夢野台となった。なお、上位の男子7名、女子5名は、11月13日に滋賀県比良げんきクライミングウォールで開催される第26回近畿高等学校スポーツライミング大会に出場し、全国大会出場を争うこととなっている。(県高体連 桑田 克治)

便利で大変リーズナブルな多目的貸し会場

阪急王子公園駅から徒歩3分



緑の中のミーティングルーム

王子サロン (神戸登山研修所)

神戸市灘区王子町2-2-1 王子公園内(競技場北側) TEL (078)-940-1850 FAX (078)-940-1851 http://www.hma.jp/

神戸本店がセンタープラザにお引越し!



登山、アウトドアのことなら 好日山荘にご相談ください!

好日山荘 センタープラザ神戸本店 神戸市中央区三宮町1丁目9-1 センタープラザ3F (TEL)078-335-8166 (営業時間)11:00~20:00

好日山荘

アルパイン  
クライミングの聖地

滝谷登攀 (1)

長年の念願叶って

神戸山岳会 藤本 大祐



私の山歴と滝谷への思い 失った。

少し私の話をさせて頂きます。

若かりし頃に山を始め、ガムシヤラに登った20代。それが災いして、29歳の時に厳冬の期の北アルプスで1週間遭難して九死に一生を得たが、その代償として両足先を凍傷で

リハビリを終え、落ち着いた頃にかねてから興味があったクライミングジムに足を運んだ。当時、今ほどクライミングジムは多くなかったが、偶然にも近くにOCSと言うジムがあり、こわごわ伺うと社長の林さんが心優しく迎え入れてくれた。

社長は私の話に興味を持って頂き、クライミングシューズをプレゼントの上、知人(石川県K Cウォール社長 宮保さん)に頼んで、私の足に合わせてシューズ加工までして頂いた。お二人には心から感謝です!

それならばと、毎日ジムに通い詰めたが歩

く事も困難なため、なかなか厳しく、いったん挫折した。

30代は大人の事情で年に数回の山行程度で、40歳を超えた頃から本格的に始動、数年前からクライミングにも再トライ、成長は遅いものの少しずつ登れる様になっていくのが楽しい。

色々調べていくと「滝谷」もルートによっては可能性がある事に気づいた。勿論、強いメンバーと組むのが前提ではあるが。

遠く昔に憧れ、絶対に行ける事はないと思っていたあの「クライミングの聖地、滝谷」に行く事を決意した。行くかには下から詰め上がる、滝谷出合経由。それから綿密な計画が始まった。

以下、今回の山行記録です。

■ メンバー

藤本 大祐 (L・記録)

谷口 浩一

吉澤 孝彦

■ 装備(主な物)

【共同】

ダブルロープ 8.5mm×50m、2本。カムC4 #0.3-#3、1セット。ナッツ1セット。ハーケン4枚(適行時敗退用を含む)。アルヌン 180cm×1、400cm×1。

【個人】

アックス(ハンマー型)。アイゼン(前爪付き)。

アルヌン 60cm×3、120cm×2。

荷物を3人で分担して極限まで軽量化をしても1人当たり約14kgになった。

事前のトレーニングで、10kgを歩荷してIV級程度のマルチは経験していたので未知ではなかったが、本番はやはり別物。

■ 行動詳細

◇7月19日

20時、メンバー3人が関西で合流。

◇7月20日 晴れ

1時、高山のすき家で充電してから、新穂高温泉、1時30分入山。滝谷出合には、4時30分順調に到着した。

出合から滝谷大滝が遠くに見えるが距離的には近い。歩いて直ぐに雪渓が現れた。雪渓と岩壁の間を通ったり、雪渓の上に乗ったりしてアイゼンとアックスを要した。念のためにスノーバーも用意

していたが出番がなくてホッとした。

まもなくすると右に雄滝、左奥に雌滝が控えめに見えてくる。近づくにつれその雄姿に圧倒される。

雄滝と雌滝の間の尾根から取付く記録があり、6時00分我々もその様にした。

1P、吉澤

下からは大きな階段状に見えるが意外に悪い。柵は外傾しており使える部分も小さい。ホールドも少ないし小石が堆積している。取付いて直ぐに安定している?所でザックを下ろし、クライミングシューズに履き変えた。35m程ロープを伸ばして適当な所でピッチを切った。トップバッターでリードするつもりだったが任せて正解だった。汗。

2P、吉澤 少しスイッチが入ってきた?そのまま連続登攀。このピッチが超絶に悪かった。右にバンドがありそれを辿る。その先はバランシーなボルダー。マジか!!

時間をかなり要したがここも突破した。どうやって登ったの!?

(※敗退時に分かった事だがこ

こは右に行くのではなく、もう少し上に行くのと薄い踏跡というかここが弱点というラインが見つかる。) ここから、この滝の最強点を突く恐ろしく長い一日が始まった。

3P、吉澤 完全に覚醒! ここも悪かった。よう行くわ!更に右にトラバース気味に行く。

4P、吉澤 言わずもがな(笑)。草付を右上して立木を通りすぎ奥の岩壁でピッチを切る。

5P、吉澤 書く必要もないか? 記録では取付とこの

(4面上につづく)



あなたの山岳保険は、大丈夫ですか?  
必要な保証は検索・救助費用ではありません  
日山協山岳共済会  
電話:03-5958-3396 FAX:03-5958-3397 月~金 10:00~17:00(祝日除く)  
http://www.sangakukyuousai.jp

美しい自然、大切な自然を子孫に伝えよう

(3面下からのつづき) 写真しかなかったのでかなり悪いと想定していたが問題はなかった。

傾斜の寝たランゼをトラバースして45m程ロープを伸ばし立木でピッチを切る。6P、吉澤 やっぱり書いておこう。

草付を右上するがこもかなり悪いし適当な懸垂支点が見当たらない。一度全員が上がり細い木で元の所までトラバース気味に懸垂下降。

(※:こはビレイポイントの立木からすぐ落口方向に向かうと小さなランゼがあり、そこを超えて少し被った岩の下をトラバースすると綺麗に落口に出る。)

まだこの時点では滑滝上部まで日没までに行けると思い奮闘するが、時すでに16時00分。

恐ろしく時間がかかり過ぎた。この先何処まで詰められるかは分からないが、ピバークをして3日間もあれば抜け切れる事は、ある程度は想像できた。しかし1日目の安全地帯はオセロ岩(A)F沢が集まる所)かなり広い場所なので落石の危険が少ない。そこまで辿り着けないのだけは分かる。雄滝落口のすぐ上部に2段20m程の滝があり、その上部の雪渓の状況が

分らない。その遠くに滑滝が見える。

ヘッドンで前進して適泊地がなければ標高2200m、アルプスの冷たい雪解け水が飛び散り落石の危険性のある沢際での一夜を思うと、迷うまでもない。16時30分、無念の敗退を決定。

何ピッチ切ったのか分からないくらいヘッドンで懸垂下降。取付に着いてもまだ落石があり安全地帯ではない。雪渓を超え滝谷出合に着いたのは21時30分。

疲れ過ぎて食欲もないが、無理にかきこむ。バーボンで自分にご褒美。ほどなくして23時にはゴロ帯の上にマットと寝袋だけで就寝。

(※:この日は20時間行動。敗退した時に備えて、明日からの滝谷Bプランは当初から計画済み。やったりします。)

【12月号につづく】

自然保護委員会

10月事業の報告

(摩耶山頂に至る登山道のクリーンハイク)

1. 日時

令和3年10月17日(日)

9時~14時35分

2. コース

新神戸駅~布引~市ヶ原~天狗道~摩耶山掬星台~山寺

尾根~袖谷出合~護国神社

3. 参加者 スタッフ(日野、藤崎、須川) 講師(環境省中村アクティブレングジャー)

一般(長尾さん) 合計5名

4. 内容

朝7時までは雨が降っていたが、9時以降回復との天気予報を信じ、開催を決定しました。冬型気圧配置になり寒かったものの、雨に濡れる事も無く終える事ができました。これも参加された皆様の日頃の行いが良かったものと感謝しております。

新神戸駅前では、一般登山者以外に多くの修学旅行の生徒さんが集まり、これも緊急事態宣言が解除され、新型コロナウイルス感染状況が少し落ち着いた感じでしょうか。

今回のコースは、摩耶山の一般的なルート(すなわち人が多く入るルート)でゴミも多いだろうと思設定しましたが、市ヶ原までは地元の方や水道局の管理で清掃されていました。

やはり、櫻茶屋以降の登山道に入るとゴミが散見される様になりました。また偶然同時に開催されていたキャンポールの六甲縦走トレラン大会の参加者との交差には苦労しました。

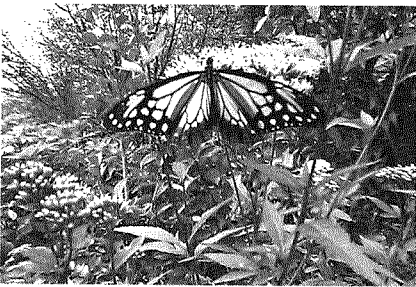
トレラン参加者でにぎわう



摩耶山掬星台で昼食休憩した

後で、環境省の中村アクティブレングジャーからはこの時期多く見られるアサキマダラ等の六甲山でみられるチョウのお話を伺う事ができ良かったです。

帰りは、展望台下から山寺尾根の急坂を降りたのですが、展望台下にどういふ訳か生活臭があり、タバコの吸い殻が



アサギマダラ(摩耶山上にて)

多かったのが気になった次第です。

この山寺尾根は余り使われていないのか人も少なく、したがってゴミも少ない状況で良かったです。

最後になりますが、参加者の皆様、ありがとうございました。

(自然保護委員長 日野 幸次郎)

自然保護委員会

12月事業のお知らせ

(はりま支部共催)

「西播の鶏籠山・的場山で紅葉を楽しみましょう」

1. 開催日

令和3年12月5日(日)

2. 集合

JR姫新線本龍野駅

3. コース

本龍野駅~龍野城本丸御殿~鶏籠山頂~両見坂~的場山頂~野見宿柵墓~聚遠亭~本龍野駅

4. 参加費

会員200円 一般400円

5. 申込先

日野 幸次郎

(080-3761-5021)

右記に、事前申込願います。

Advertisement for mont-bell featuring a QR code and the slogan 'FUNCTION IS BEAUTY'.

へご寄贈ありがとうございます

山と溪谷2021年11月号・山と溪谷社。登山月報No.631(公社法) 日本山岳・スポーツ協会。レッドベレーズNo.45・レッドベレーズ。木雞11月号・好山好会。50年の歴史―京都府下一斉清掃登山大会・京都府山岳連盟自然保護委員会。新山協ニュース第356号・新潟県山岳協会。愛知岳連ニュース第442号・愛知県山岳連盟。